



広報

川越

No. 782

H.4.1.10



つまみかんざしに見る1年

睦月●水仙
如月●梅
弥生●桜
卯月●ふじ
皐月●ばら
水無月●しょうぶ

文月●ゆり
葉月●ひまわり
長月●なでしこ
神無月●ききょう
霜月●菊
師走●カトレア

1992 川越市 市制施行70周年
未来をつくる縁と文化
かわごえ70



新年にあたって

川越市長 川合 一



新年おめでとうございます。

皆様には、ご家族おそろいで輝かしい平成四年の新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

まず、年頭にあたり、市政に対する深いご理解とご協力に感謝申し上げます。

昨年は、年明け早々から中東湾岸戦争が発し、その成り行きが注目されておりました。幸い、早期に終結を見ることができ、国際的に和平を求める相互協力関係の気運がひときわ高まりました。国内では数々の出来事の中に、雲仙・普賢岳噴火災害が沈静化の願いもむなしく依然として続いており、大変憂慮にたえない年でありました。

こうした内外情勢の中で、市政は、皆様のご協力をいただき、本市総合計画に沿った事務、事業が円滑に運ぶことができました。さて、川越市は、本年市制を施行して七十周年の意義深い年を迎えた。これは、大正十一年十二月一日、往時の川越町と仙波村をもつて本市が誕生したのであります。その時、市の面積は一二・三六平方キロメートル、世帯数五、四一四世帯、人口は三〇、三五九人であります。

その後、昭和十四年に田面沢村と合併、昭和三十年に隣接九か村と合併して今日に至っております。

本市は、このように長い歴史を刻みながら大きな変遷を遂げて、現在、市の面積は一〇九・一八平方キロメートル、世帯数一〇〇、三九九世帯、人口におきましては三〇四、七九八人（昨年十二月一日現在）を数え、埼玉県西部地域の産業、経済、文化等の中心的役人であります。

次に、川越駅西口区画整理事業ですが、地権者皆様のご理解、ご協力をいただき、引き続き取り組んでまいりたいと存じます。続いて、体育館、テニスコート等の建設にあたります。かねてから教育施設の整備を図るため、小・中学校の大規模改修、柔剣道場建設に努めておりましたが、本年度から新たに情報化社会に備えて、教育内容などの一層の充実を図るため、川越商業高等学校の改築事業に着手いたしました。文化面においては、地域文化活動の拠点として市の東西南北の地域にブロックセンターを計画し、すでに西文化会館はご利用いただいているところであります。本年は、南部地域を対象に、（仮称）南ブロックセンターの建設に向け、取り組んでまいります。

さらに、福祉行政については、急速に進む高齢化対策に視点を置き、国は「高齢者保健福祉十か年戦略」を示しておりますが、市におきましても諸施策を計画的に推進するため、高齢者保健福祉計画の検討に入りました。また、昨年は、本市が福祉活動優良都市として全国二十の中の自治体に選ばれ、厚生大臣賞の栄誉に浴しました。これを機会に、さらにきめ細かな施策を推進し、市民福祉の充実に努めてまいりたいと存じます。

次に、下水道事業について申し上げます。

割を果たしております。

こうした長い歴史の中で、時々の社会情勢に対応して着実に発展してまいりましたのも、ひとえに、先人の英知と市民の皆様のたゆまぬご努力によるところでございまして、改めて感謝の意を表す次第であります。

時あたかも、市制施行七十周年の大きな節目に接した私は、この記念すべき年を市民の皆様とともに祝いし、市政の一層の発展を期する所存であります。そこで、市制施行七十周年記念事業のテーマにつきましては、「未来をつくる緑と文化」かわごえ70」と定めました。また、各種市民団体等の皆様にも記念行事の開催にご協力をいただき、実行委員会が設けられました。

市といたしましても、市制施行七十周年記念建設事業として美術館の建設と桜づつみモデル事業を計画いたしております。申すまでもなく、歴史的文化遺産に恵まれた本市の状況や研究、発表の場としても必要な施設であると存じます。また、桜づつみモデル事業につきましては、国と協力して、小ヶ谷地先入間川右岸の堤防の強化を図るとともに桜を植樹し、自然を生かした緑と潤いのある憩いの場を造るものであります。

さらに、市政につき若干ご報告を申し上げたいと存じます。

昨年は、川越駅整備事業の一環として進めていますので、國と協力して、小ヶ谷地先入間川右岸の堤防の強化を図るとともに桜を植樹し、自然を生かした緑と潤いのある憩いの場を造るものであります。

さらに、水害等の防災対策にも努力をいたしました。

次に、環境対策の中での廃棄物について申し上げますと、近年、ご承知のとおり物質的な豊かさによる使い捨ての傾向が見直され、資源の再利用化を図る施策が求められております。平成四年度には、リサイクルセンターが完成いたしますので、ゴミの減量化、資源化に役立つものと期待しております。

さらに、県南西部地域の産業、文化の中心施設、（仮称）地域産業文化センターであります。川越駅西口に設置が決定しており、できるだけ早期に着工の運びとなりますよう促進を図ります。

以上、市政の一端を申し上げましたが、本年も引き続き、歴史と文化が息づく本市の特性を踏まえ、生活、都市環境の整備、教育文化、農業、商工業等の振興に鋭意取り組み、市勢の伸展と市民福祉の向上に全力を尽くす所存でありますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝、ご多幸を祈念して、ごあいさつといたします。

老人医療費の一部負担金が改正

老人保健法が改正され、一月一日から老人医療費の一部負担金が下表のように改正されました。



また、診療を受けるときは「老人保健法医療受給者証」か「老人医療費受給者証」が必要です。まだ、受給者証をお持ちでない方は、保険年金課へ申請してください。

対象: ①健康保険に加入している六十歳以上の方
②健康保険に加入している七十歳以上の方

③健康保険に加入している六十歳以上の寝たきり状態の方
問い合わせ: 保険年金課医療係 ☎ 内線 875

	改	正	前	改	正	後
外 来	1月	800円	1月	900円		
入 院	1日	400円	1日	600円		

*外来では、各医療機関ごと、月の最初の受診日に支払う方式は変わりません。

*老齢福祉年金受給者で市民税が非課税であり、市長の認定を受けた方は、従来どおり入院1日300円(2か月限度、その後無料)です。

もしも
もつ

34 税金

資産税課
内線841

Q. 外国滞在中の納税手続きは?

川越市内に土地と家屋を所有していますが、転勤のため、一ヶ月から数年間アメリカに滞在す

る予定です。外国に滞在中は、固定資産税の納税手続きはどうすればよいのでしょうか。

A. 納税管理人の制度が利用できます

固定資産税の納税義務者が市外に転出する場合は、転出期間中の納税に関する一切のことを処理する代理人として、「納税管理人」を立てることができます。このことによって、納税通知書などの納税に関する書類の送付先は、納税管理人になります。あなたの場合は、三月末日までに「納税管理人申告書」を提出していただければ、平成四年度の納税通知書は、あなたの決めた納税管理人に送られます。

納税管理人は、納税に関する通知の受け取り、支払いの手続きなどを代行するもので、納税通知書は、あなたの決めていた納税管理人に送られます。納税管理人は、納税義務を負うものではありません。したがって、滞納に関する差し押さえなどの処分は、あくまで本人である納税義務者になされ

一般的に、納税義務者が死亡したとき、名義変更(相続)の手続きがその年の十二月末までに終わらない場合は、次年の納税通知書は、お亡くなりになつた方あてに発送されてしまいます。しかし、相続された方の中から仮の代表者を決めていただければ、その方に納税通知書が発送されます。その手続きが発送されます。その手続きは、「相続人代表者指定届」の提出で済みます。

*相続人代表者指定届を提出しても、名義変更(相続)の手続きは必要です。

給食用物資納入業者の申し込み受け付け

平成四年度(平成四年四月～平成五年三月)の学校・保育園の給食用物資納入業者の申し込みを受け付けます。

市内の事業所を対象に、川越市労働基本調査が始まりました。この調査は、事業所の労働条件や労働行政についてご意見をお聞かせください。

新たに児童が該当する場合を除き、この請求は必要ありません。手当額は自動的に改定・消滅されます。

くわしくは、広報川越十月二十五日号をご覧ください。

問い合わせ: 福祉課児童福祉係 ☎ 内線 291

平成四年度(平成四年四月～平成五年三月)の学校・保育園の給食用物資納入業者の申し込みを受け付けます。

市内の事業所を対象に、川越市労働基本調査が始まりました。この調査は、事業所の労働条件や労働行政についてご意見をお聞かせください。

新たに児童が該当する場合を除き、この請求は必要ありません。手当額は自動的に改定・消滅されます。

くわしくは、広報川越十月二十五日号をご覧ください。

問い合わせ: 福祉課児童福祉係 ☎ 内線 291

新たに児童が該当する場合を除き、この請求は必要ありません。手当額は自動的に改定・消滅されます。

くわしくは、広報川越十月二十五日号をご覧ください。

問い合わせ: 福祉課児童福祉係 ☎ 内線 291

新たに児童が該当する場合を除き、この請求は必要ありません。手当額は自動的に改定・消滅されます。

くわしくは、広報川越十月二十五日号をご覧ください。

問い合わせ: 福祉課児童福祉係 ☎ 内線 291

償却資産の申告・給与支払報告書、提出期限は1月31日

商店や工場などを経営している方は、償却資産の申告を。所得税を徴収している事業主は、給与支払報告書の提出をお忘れなく。

希望業者は、各保育園に用意してある「申込用紙」に記入し、希望する保育園に直接提出してください。(郵送不可)。

なお、各保育園とも一業者が納入できるのは、一業種に限られますが、また、二つ以上の保育園に重複して申し込むことはできません。

提出は、従業員が平成四年一月一日現在に住んでいたそれぞれの市区町村長あてです。なお、中途で退職した方も、同様に提出をお願いします。

事業所で支払われる給与所得のほかに所得がない従業員の方は、この報告書が事業所から提出されることによって、市県民税の申告を済ませたことになります。

きつかけは、昨年二月、川越市姉妹都市交流委員会からセーレム市にけん玉、ペーパーマ、羽子板、人形など日本の伝統的なおもちゃや、小学校で使っている教科書、ランドセルなどを贈ったことから。それらは、完成したばかりのセーレム市立「ギルバートハウス子ども博物館」で、世界中のおもちゃといつしょに展示されています。

個人や法人で商店や工場などを経営している方は、償却資産の申告を。所得税を徴収している事業主は、給与支払報告書の提出をお忘れなく。

希望業者は、各保育園に用意してある「申込用紙」に記入し、希望する保育園に直接提出してください。(郵送不可)。

なお、各保育園とも一業者が納入できるのは、一業種に限られますが、また、二つ以上の保育園に重複して申し込むことはできません。

提出は、従業員が平成四年一月一日現在に住んでいたそれぞれの市区町村長あてです。なお、中途で退職した方も、同様に提出をお願いします。

事業所で支払われる給与所得のほかに所得がない従業員の方は、この報告書が事業所から提出され

ることによって、市県民税の申告を済ませたことになります。

きつかけは、昨年二月、川越市姉妹都市交流委員会からセーレム市にけん玉、ペーパーマ、羽

子板、人形など日本の伝統的なおもちゃや、小学校で使っている教科書、ランドセルなどを贈ったことから。それらは、完成したばかりのセーレム市立「ギルバートハウス子ども博物館」で、世界中のおもちゃといつしょに展示されています。

個人や法人で商店や工場などを経営している方は、償却資産の申告を。所得税を徴収している事業主は、給与支払報告書の提出をお忘れなく。

希望業者は、各保育園に用意してある「申込用紙」に記入し、希望する保育園に直接提出してください。(郵送不可)。

なお、各保育園とも一業者が納入できるのは、一業種に限られますが、また、二つ以上の保育園に重複して申し込むことはできません。

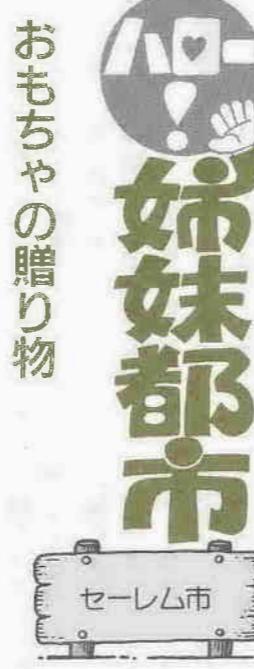
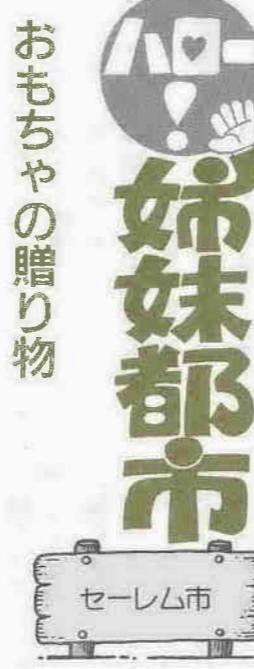
提出は、従業員が平成四年一月一日現在に住んでいたそれぞれの市区町村長あてです。なお、中途で退職した方も、同様に提出をお願いします。

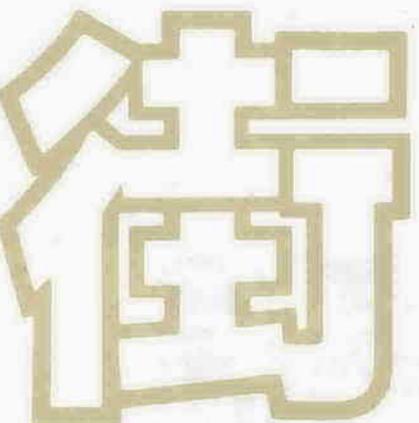
事業所で支払われる給与所得のほかに所得がない従業員の方は、この報告書が事業所から提出され

ることによって、市県民税の申告を済ませたことになります。

きつかけは、昨年二月、川越市姉妹都市交流委員会からセーレム市にけん玉、ペーパーマ、羽

子板、人形など日本の伝統的なおもちゃや、小学校で使っている教科書、ランドセルなどを贈ったことから。それらは、完成したばかりのセーレム市立「ギルバートハウス子ども博物館」で、世界中のおもちゃといつしょに展示されています。





まちは、動いている

「まち」は、まちを愛する人によつて創られます。

川越大火の復興にあたり、川越商人は蔵造りの耐火性に注目、持ち前の財力によつて蔵造りの店舗・住宅を造りました。蔵造りは、文化財の保存と商業活動を合わせた「まちづくり」の中で重要な役割を果たし、暮らしの場として活躍するものです。そして現在、都市景観意識の高まりなどにより、建築物と町並みの調和・創造が進められ、新しい活力が注ぎ込まれています。

川越商人

各商店が代を重ねて築きあげた信用と川越まつりを支える熱いエネルギーの象徴が「蔵造り」。川越商人にとって「一番街」は、商業の一等地として特別なこだわりのある場所だそうです。

川越商人のシンボル

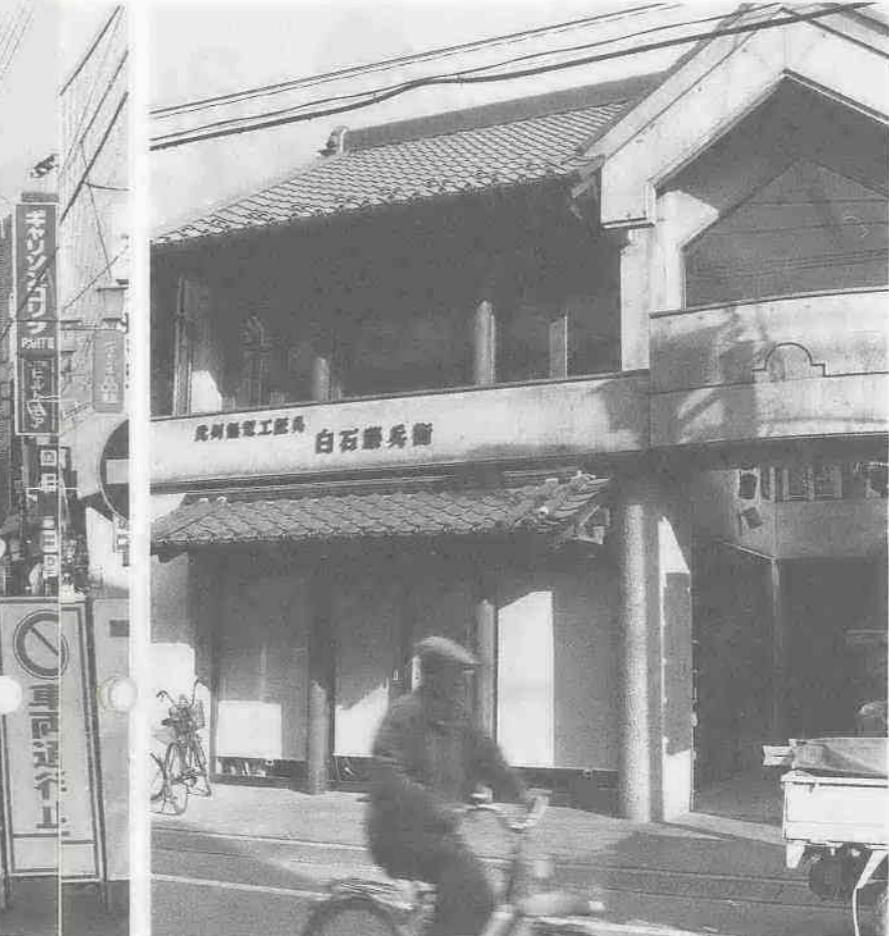
市内を観光している方が「どうして蔵造りなんでしょうね」と話していました。それは、もしかしたら川越を訪れた方が素朴に感じる疑問なのかもしれません。

明治二十六年の「川越大火」によって川越は、町の三分の一を焼失しました。このとき、蔵造りの建物が被災を免れたことを教訓にして、川越商人は蔵造りの店舗を建てました。

蔵造りは、昭和五十年代後半から価値が見直され、文化財としての保存と商業活動を合わせた「まちづくり」の中で重要な役割を果たしています。現在、二十棟の蔵造りが文化財に指定されていますが、よく見るところそれが異なる趣を持つています。

当世のまちづくり

明治の川越商人が大火後のまちを創りあげたように、近年、まちづくりに新しい動きが見られます。市内には川越らしさを考えた店舗が目立ってきました。それらは、すでにあるものに敬意を表わし、ま



この景観・雰囲気を踏襲、発展させるようなものになつています。一番街の店舗を改装・新装した二人の方に尋ねてみました。

● 岩崎京子さん（36歳・元町）

川越の伝統に合わせ、町並み保存会の意見などを参考にして蔵造り風にしました。隣にある大沢家住宅と合わせて黒い壁にしたのは、写真などを撮られるときに建物が連なつて、町並みに溶け込むように考えたからです。

一番街において「蔵造りの町並みつてどこですか」と尋ねられると複雑な気持ち。川越は、町並みを売っているのだから、もっとまちを生かしてくれたら尋ねられて困ることもないのですけれど。生まれ、育ったまちですからもつと大切にしたいと思っています。

● 白石藤重郎さん（83歳・幸町）

町並み保存会のモデルから、この意匠を選びました。新装に合わせて商品の展示も工夫し、店の雰囲気はすいぶん変わりました。工具などの販売なのでお客さんは、工務店の方がほとんどですが、店舗が新しくなつて一般の方も興味を持ってくれたらしいですね。コンクリートの「蔵造り」なので人によって贅否が分かれますが、一年くらいして落ち着いたときにはいい評価が得られればありがたいと思います。

一番街で暮らす人の景観に対する理解と電線地中化によって、「まち」の表情が変わりつつあります。電線地中化工事は現在、地下ケーブルの敷設を行っています。電柱を抜く作業は三月末ごろに行われる予定です。電柱がなくなると今度は「電柱のあつたころの風景が懐かしい」なんて思うことがあります。

まちを愛する人が創るまちは、人の息づかいが感じられるもの。川越を訪れる方たちが求めるものも生活感のある「川越のまち」ではないでしょうか。



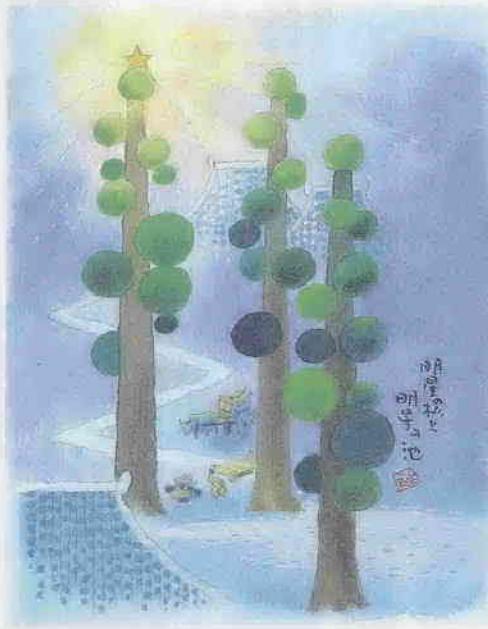
（現在の一番街）
ふるさとの思い出
写真集（明治・大正・昭和）川越
岡村一郎編から



雪景色も温かい
蔵のぬくもりは、雪さえ温かく
感じさせてくれます。



（国指定重要文化財）
川越大火前に建築された蔵造り。
築後一百年を経過しています。
※今回の修復によって建設当時の
黒い壁になります。



絵と文 池原昭治さん

むかし尊海（喜多院中興の僧）といいますえらいお坊さんが京（京都）より勅命（天皇の命令）をうけ関東の地へ仏法（仏の教え）をひろめるために牛車にのって仙波あたりまでやってきました。そのとき小川にかかる橋のところで牛がとつせん、たちどまり動かなくなりました。そこでお坊さんはこの地には何かあるのだと信じ、その場にとどまることにしました。その夜のことでした。不思議な光が近くの池の中からこうこうと輝き、あつという間に空にまい上がりました。明星となり、老杉のこずえにとどまり、キラキラと光り輝きはじめました。お坊さんはまさしく、この地こそ仏法の靈地にちがいないとおもい、よくしゃべてみますと、その昔、仙芳仙人とか慈覚大師といいます、えらい僧が修業をつんだところだということがわかりました。そこで、すぐ堂を建て仏法を教えるところとしました。そして、喜多院の山号を明星が輝いたことにちなんで星野山と呼ぶようになりました。又、明星の輝いた池を「明星の池」、明星がまい上がり、とどまつた老杉を「明星の杉」といます。現在は、山門よこの駐車場北側に明星の杉跡として杉が二本植えられ、この伝説が今も継承されています。

川越市教育委員会社会教育課刊行「川越の伝説」から

川越の伝説 57



明星の杉と明星の池（小仙波町一）

わが街川越 番組ガイド

38ch テレビ埼玉 毎週火曜日 午後5時30分～5時40分 土曜午後10時～10時10分
■一部変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

編集日記

あけましておめでとうございます。新しい年を迎える、今回の表紙写真は華やかさを出してみました。昨年の艶姿の「押絞羽子板」に続く第2弾。今年は「つまみかんざし」です。厳しい修業に耐えた「職人」の手による伝統工芸。そのすばらしさをどう伝えるか、一枚の写真のために撮影には苦労しました。出来上がりはいかがでしょうか。> 大正11年12月1日に誕生した本市は、今年がちょうど70周年。各種の関連イベントも準備中。広報ともどもご期待ください。



1.14

TUESDAY

川越の伝説（再放送）

アニメで紹介する川越の伝説シリーズ。今回は、川越城の七不思議のひとつ「片葉の葦」と、芳野地区に伝わる、田かきを手伝ってくれたというお地蔵さんの話、「どろ足の地蔵さん」を紹介します。

成人式

新成人でにぎわう市民会館。みんなが「オトナ」になるといつても、人にはそれぞれ20歳の思いがあるはず。久しぶりに会う友達の笑顔、弾む会話。そこには、懐かしさと将来の夢がいっしょにあふれているようです。



1.21

TUESDAY

都市農業は、今

時代とともに変化と発展を続ける川越の農業をシリーズで紹介します。今回は、米の自由化問題に揺れる国内、今年から始まった生産緑地制度など、急速に変化する農業を取り巻く現状をレポートします。

1.28

TUESDAY